



1月2日 成美地区年賀マラソン

# せいび

1月15日発

第10号

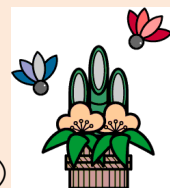


元日から暖かい気候が続き、穏やかに平成30年が幕を開けました。授業日初日の9日は、霧と雨の中の登校となりましたが、子どもたちはそれぞれ「新年の誓い」を胸に、元気に始業式を行いました。そこで、お正月の風物詩である「門松」を題材に、子どもたちに話をしました。

門松の中心である松は、一年中葉を落とさない常緑樹としても知られており、「永遠の命」「健康」を意味するともいわれています。昔から「年神様が宿る木」として崇められていました。竹は、とても生長が早く、真っ直ぐ上に伸びることから、「生命力」と「繁栄」を象徴しているとされていました。また、竹は節目を作りながら伸びるため、強風でも折れないしなやかさを持っています。人生の節目を強くしなやかに乗り越えていけるようにという願いが込められています。梅は、寒さに耐え、一年の中で最も早く花が咲く開花樹です。古代より日本人にとっては、花と言えば梅を指しました。我慢強く美しく咲く梅を好むのも日本人の美学かもしれません。

「松のように丈夫な体と、竹のようにしなやかで強い心を持ち、梅のように我慢強く努力して花を開かせる。」そんな子どもたちを育てていきたいと思います。

今年も御支援、御協力の程、宜しくお願い致します。



松立てて 空ほのぼのと 明るる門 夏目漱石 (なつめ そうせき)  
 (門松を立てて新年を迎えた。空はほのぼのと明るく穏やかな正月の風景であることよ。)

## 新年の誓い2018

1月9日の3学期の始業式で各学年の代表が新年の誓いを述べました。

- 1年 よこ山 ゆめのさん
- 2年 すぎざき よし明さん
- 3年 かま田 りゅうがさん
- 4年 もり かいせいさん
- 5年 あいはら すずなさん
- 6年 いけや こじろうさん



わたしの新年のちかいは、ふたつあります。一つは学校の授業で今までよりもたくさん発表することです。わたしは今まで、あまり発表や意見を言ったりできなかったのですが、今年はたくさん発表して立派な六年生になりたいと思っています。

もう一つは今年六年生になるので、今まで以上にいろいろなことに挑戦し、苦手なことなどを克服していきたいです。そして、いろいろな人にやさしく、だれにでもあいさつができる立派な六年生になりたいと思っています。わたしは今年、この二つを目標としてがんばってまいります。

(5年 相原 涼夏)

## 成美小 Best Photo Selection



集会駅伝の練習始まる



読書レストラン傳刀先生



ペアでお弁当 1・6年



年賀状を出しに 2年